２０２６年（令和８年）８月３日

大阪府教育委員会教育長　様
市町村教育委員会教育長　様
大阪府公立小・中・義務教育・特別支援学校長　様

大阪府公立学校事務研究会
会　　長　　宮﨑　利靖
第３５回研究大会実行委員会
実行委員長　　田中　志帆

第３５回大阪府公立学校事務研究大会の開催について

盛夏の候、貴職におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申しあげます。平素は、本研究会の活動にご理解とご協力を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、第３５回大阪府公立学校事務研究大会を下記のとおり開催するはこびとなりました。公務何かとご多忙のこととは存じますが、貴所属職員の参加につきまして格別のご配慮を賜りますようお願い申しあげます。

記

１　大会テーマ　『Ｆｕｊｉｋｅｎ　ＥＸＰＯ　２０２６!!』

２　目　　的　脈々と子どもたちの豊かな学びが続くよう、大阪や先進的な地域の取り組みから学び、明日からの実践に活かす

３　主　　催　大阪府公立学校事務研究会

４　後　　援　大阪府教育委員会
大阪府都市教育長協議会
大阪府町村教育長会
大阪府小学校長会
大阪府公立中学校長会

５　期　　日　２０２６年（令和８年）１１月６日（金）１３：００～（受付開始１２：３０～）

６　内　　容

・開会行事　　１３：００　～　１３：１０
・地区別報告　　１３：１５　～　１４：１５
　報　告　北河内地区（門真市・交野市・寝屋川市・守口市）
・記念講演　　１４：２５　～　１６：３０
　テーマ　いきいきと輝く学校を創る、明日からの私
　～実践例をもとに、学校事務職員の役割を考える～
　講　師　新潟市立巻北小学校　総括事務主幹　松野　千恵美　様
　ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ　本研究会副会長　花井　麻理
・諸連絡・アンケート回答　１６：３０　～　１６：４０

7　会　　場　　クレオ大阪東　ホール
大阪市城東区鴫野西２－１－２１
アクセス：ＪＲ環状線「京橋」駅 南口 徒歩７分



8　開 催 方 法　　参集開催（今年度オンライン開催はありません）

9　参加申込案内

◇参　加　費　　１，０００円

◇申 込 方 法

①参加費を振込（複数人で一括振込可・手数料はご負担願います）

②振込完了後（振込日、振込名義人の入力が必要になります）、下記の「申し込みフォーム」より、お手続きをお願いします。

※複数人での一括振込の場合は、代表者のみフォームを入力してください。

【申し込みフォームＵＲＬ】
https://forms.office.com/r/2d7NRGUtur

◇振　込　先

［ゆうちょ銀行ご利用の場合］　　口座番号　００９００－２－２１７４９５
加入者名　大阪府公立学校事務研究会

［他の金融機関・ネットバンキングご利用の場合］
ゆうちょ銀行　〇九九（ゼロキュウキュウ）支店
当座預金　　０２１７４９５
（口座名義）大阪府公立学校事務研究会

◇受 付 期 間

２０２６年（令和８年）　９月１日（火）～９月３０日（水）
※当日受付は行いません。参加を希望される場合は、必ず事前に申込みをお願いします。
受付期間外の参加申し込みは受付いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

◇問い合わせ先

第３５回研究大会実行委員会　実行委員長　田中　志帆　　アドレス：taikai.fujiken@gmail.com

１０　そ　の　他

① 欠席された場合、参加費は返金できません。
② 申し込みにあたっての個人情報については、今大会にのみ利用させていただきます。
③ 研究集録等、資料は、大阪府公立学校事務研究会ホームページの第３５回研究大会のページに、開催１週間前までにアップロードしますので、ご活用ください。
大会専用ページのログインパスワードは、申し込みフォーム完了直後に自動返信されるメールに記載しております。複数人でとりまとめ申し込みされた場合は、代表者から各参加者への周知をよろしくお願いいたします。
※開催当日、会場で紙媒体の資料は配布いたしません。

■ 記念講演講師紹介

新潟市立巻北小学校
総括事務主幹　松野　千恵美　氏　（事務長／西蒲区学校事務支援室長　兼任）

1983 年、小学校事務職員として採用。現在は総括事務主幹として事務長を兼任し、新潟市西蒲区内の小・中・特別支援学校 20 校に対し、学校事務の支援および指導にあたっている。

1992 年、全事研栃木大会への参加を契機に学校財務に着目。以降、教職員や子どもの声を生かした予算づくりや、教材評価を通じた財務マネジメントなど、実践的な取組を推進してきた。

2000 年からは県事務研究会の研究部員として、グランドデザインの策定に関わる。さらに 2009 年からは全国小中学校事務職員研究会において調査・研修・研究開発に携わり、情報推進部長を歴任するなど、全国的な研究活動にも貢献している。

また、2001 年「学社融合フォーラム in 上越」への参加を機に、ワークショップやファシリテーションの基礎を習得。その後も研修やイベントを通じてスキルを磨き、校内研修やコミュニティ・スクールにおける熟議の企画・運営に積極的に携わっている。

2025 年 3 月、兵庫教育大学大学院教職専門職課程（学校経営コース）修了。

■ 主な著書・執筆等

・『学校会計システムの確立』（学事出版・2002）共著
　「保護者・子どもの声を生かそう」
・『学校財務改革をめざした実践事例』（学事出版・2014）共著
　「協働が創造を生む―学校財務への挑戦」
・『事務職員の職務が「従事する」から「つかさどる」へ』（学事出版・2017）共著
　「学校経営における事務職員の役割」
・『学校事務“プロフェッショナル”の仕事術』（学事出版・2019）対談掲載
・月刊『教職研修』（2025）寄稿
　「働きやすさ＋働きがい」

■ 最近の主な研修実績

・新潟市中学校教頭会研修会
　「コミュニティ・スクールの実践」（2024）講師
・新潟市新任副主査・主査・主任研修
　「事務部経営計画の実践と評価」講師
・新潟市新任校長・事務長研修
　「財務マネジメント」話題提供
・岐阜県教育委員会学校事務職員新任主査研修　講師　ほか